

ISSN 1347-698X

CODEN : KHK SBS

香川県環境保健研究センター所報

第 7 号

Annual Report

of

Kagawa Prefectural Research Institute

for Environmental Sciences and Public Health

Vol. 7

2008



香川県環境保健研究センター

はじめに

この度、香川県環境保健研究センター所報第7号として、当研究センターの平成19年度調査研究事業結果を取りまとめました。県民の皆様や関係機関の方々に参考にしていただければ幸いです。

保健部門においては、昨今のように人やものが激しく世界を行きかう状況から、海外で起きている高病原性鳥インフルエンザやデング熱等の事象が、突然、我々の身近に飛び込んでくる可能性があります。また、温暖化が進めば新たな感染症が発生するとの指摘もあり、それに向けた技術の習得、機器の整備が必要です。

食品に関しては、餃子、インゲン豆など輸入食品中の農薬等の検出が続発し、国内でもカビ発生米や残留農薬基準を超えた汚染米が流通するなど、消費者の食の安全に対する信頼を揺るがす問題が多く発生しており、食の安全・安心の確保が強く求められています。農薬や添加物だけでなく、メラミンにみられるように化学物質等多岐にわたる分析技術が必要になります。

環境分野においては、公共用河川の水質汚濁、地下水汚染あるいは廃棄物問題などの身近な課題から汚染物質の越境による大気汚染、光化学オキシダント、海洋汚染などの地球規模の課題まで、問題解決に向けたさまざまな対応が必要となっています。

多量のエネルギー消費を伴う経済活動や生活スタイルが昨今の環境に影響を与えてきたことを思うと、未来に生きる子供たちへ環境保全のメッセージを送ることも大切です。

県財政がますます厳しくなるなかではありますが、県民の安全な生活を担う公設試験研究機関として職員一同、迅速かつ的確にその役割を果たすために日々努力してまいります。

今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

平成20年 12月

香川県環境保健研究センター
所長 田川 和人

目 次

【概 要】

I 沿革	1
II 組織図・職員の配置状況	2
III 庁舎及び施設概要	3
IV 業務概要	5
V 調査研究のテーマ	19
VI 講演、研修会等の概要	21
VII 学会論文等の報告	22
VIII 環境ライブラリー事業実績	22
IX 環境研学習サポートボックス事業実績	22

【総 説】

1 水質シミュレーションモデル作成の手順について	山 本 務	25
--------------------------	-------	----

【調査研究】

2 豊稔池におけるジェット・ストリーマーによる水質改善	笹 田 康 子	35
3 備讃地域陸海域の水・栄養塩動態解明	笹 田 康 子	43
4 ニッポンバラタナゴ <i>Rhodeus ocellatus kurumeus</i> の遺伝子解析(3) －東讃地域で採捕されたバラタナゴの遺伝子解析－	白 井 康 子	48
5 県有施設におけるアスベストの含有についての検査方法 及び検査結果について	稲 井 宏 樹	54
6 魚介類中の水銀について（第2報）	西 岡 千 鶴	59

【資 料】

7 香川県における淡水魚類の分布(1)－調査結果の概要－	白 井 康 子	65
8 香川県における淡水魚類の分布(2)－主な魚類の出現状況－	白 井 康 子	73
9 香川県における淡水魚類の分布(3) －魚類の出現状況に関する統計解析－	白 井 康 子	81
10 「香川県の保存木」概況調査	伊 藤 英 夫	87
11 香川県における環境放射能調査（XIX）	壺 井 明 彦	93
12 香川県における環境放射能の推移（II） （昭和63年度～平成18年度）	壺 井 明 彦	97

13	香川県における酸性雨調査（第2報）……………	岩 下 陽 子	102
	－平成14年度から平成19年度について－		
14	ごみ重量による海岸ごみの地域性の検討……………	藤 岡 博 文	106
15	水素化物発生 ー原子吸光光度法による地下水中ひ素分析の……………	藤 岡 博 文	110
	前処理方法の検討ー		
16	活性炭を生物担体として用いたうどん湯煮廃液の処理技術の検討……………	三 好 益 美	113
17	チウラムの分解性と固相抽出カラムを用いた前処理法の検討……………	三 好 益 美	118
18	二酸化硫黄及び亜硫酸塩類の一日摂取量について……………	安 永 恵	122
19	糞便、鶏肉における <i>Campylobacter jejuni</i> の検出状況……………	内 田 順 子	126
	および血清型別と薬剤耐性		
20	小児感染症の動向に関する疫学（2007）……………	薦 田 博 也	130
21	新生児における先天性代謝異常症等のマス・スクリーニング……………	土 取 みゆき	138
	実施状況について（第28報）		